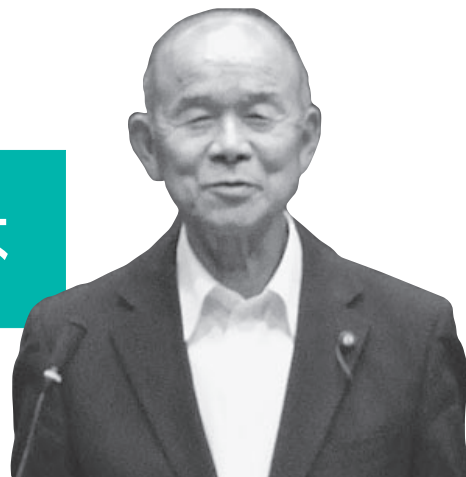


質問

世界農業遺産認定現地調査は

町長

委員2名が福頼棚田から視察



いとほり 系原 としゆき 議員



世界農業遺産認定の横断幕（後は船通山）

質問 去る7月22日の世界農業遺産認定についての現地視察、その内容は。

町長 福頼棚田展望台から棚田の全景を眺め、町からは砂鉄採取作業と地形の変化、採取跡地に造成された棚田と水路網、鉄穴残丘について説明。農業者からは水路の利用管理の状況、豊作を祈願する文化・価値観について説明された。

質問 認定後の地域経済施策と、今後の地域への具体的な経済効果の方策は。

町長 たたら製鉄や棚田の紹介に併せ農産品のPRと販売促進により町のイメージアップを図っていく。民間事業者と連携して、宿泊利用者の受け入れ、また農産品・加工品にロゴマーク・シールを貼付することで、産直において販売促進に繋げる。

町長 世界へ情報発信すれば、多くのインバウンド客の来訪も想定しておく必要がある。多様なニーズの把握を踏まえたツアアの造成に努める。

質問 世界農業遺産認定で、インバウンドに繋がることを期待する。アイデアはあるか。



産直野菜市場のよこただんだん市場

産直野菜増産で地域の活性化を

質問 産直市で出荷量が減っている、出荷量に応じて、ポイントを付与する出荷参加奨励事業の仕組みがでないか。

町長 出荷参加奨励などのポイント制は事務局のJA雲南地

その他の質問

区本部へ提案をしてみたい。

文化スポーツ振興課の設置意義は町の人口の推移木次線利活用を推進